

予算の概要

伊奈庁舎財政課（内線 2203）

令和4年度は過去最高の予算額

今年度の一般会計予算は 249 億 3,700 万円で、過去最高の予算額となりました。

前年度の当初予算と比較すると、16.9%の増となります。

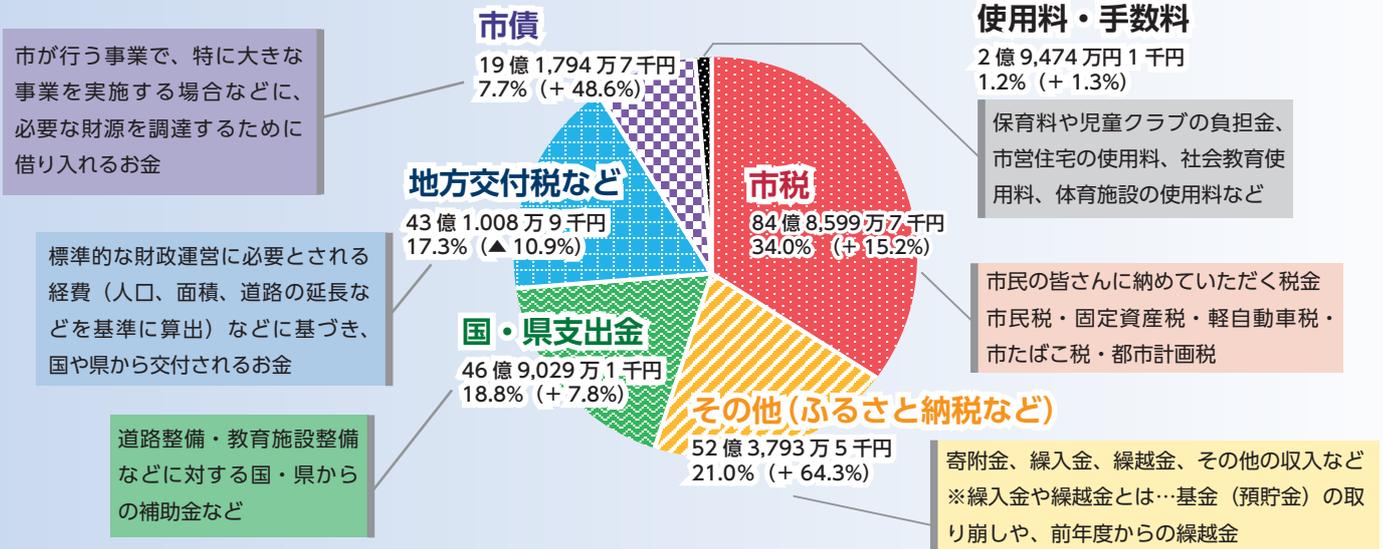
今年度予算の基本的な姿勢は「**市民の視点で事業などを見極め、市民に寄り添うメリハリのある予算**」です。

新型コロナウイルス感染症の収束がなかなか見えない状況ですが、市民生活、地域経済の不安を解消し、市民サービスの向上に資する市政を展開します。そして、真に必要な事業を見極めつつ、総合計画などに掲げる施策を着実に推進します。

また、持続可能で健全な財政運営に向け、市が積極的に展開するふるさと納税における寄附金の受け入れや様々な補助金などを活用するとともに、先進地などの事例を研究し、新たな財源を確保します。

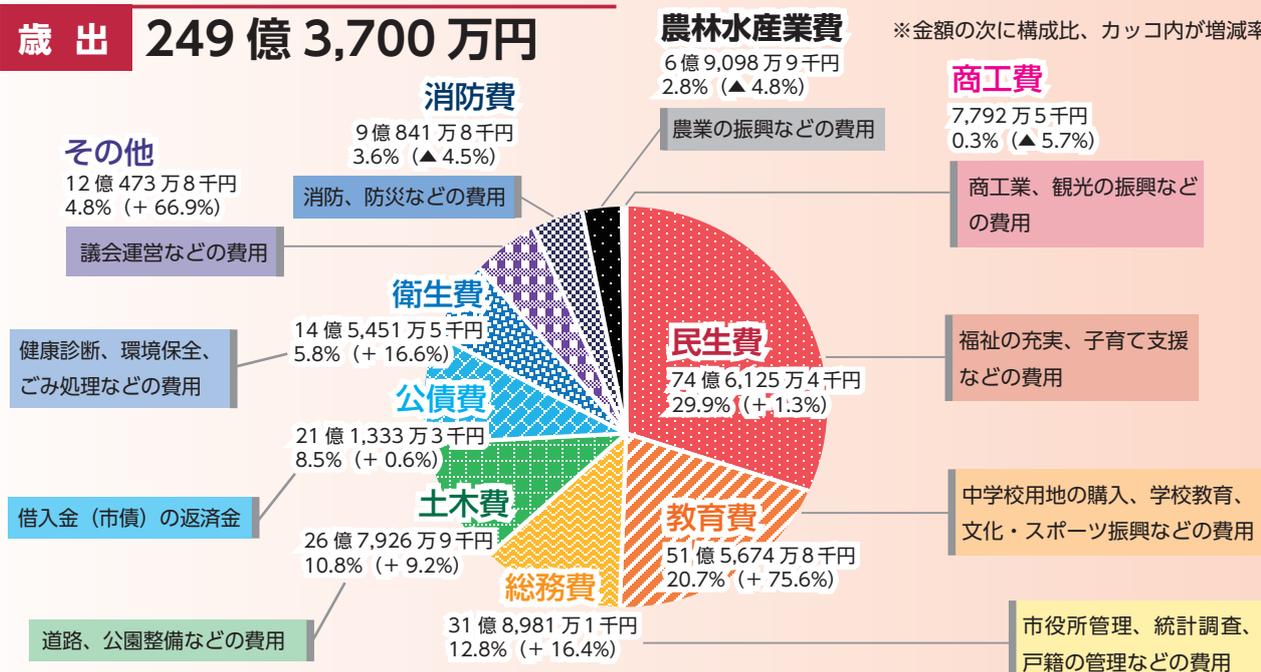
歳入 249 億 3,700 万円

※金額の次に構成比、カッコ内が増減率です。



歳出 249 億 3,700 万円

※金額の次に構成比、カッコ内が増減率です。



重点的に取り組む施策の主な事業

安心して子育てができる環境の充実

■ みらい平地区の中学校開校に向けて

- ▶ 中学校用地の取得 [学校総務課]
- ▶ 12億9,409万3千円



■ 小学校に電子黒板を97台設置

- ▶ 電子黒板設置事業 [学校総務課]
- ▶ 4,822万9千円

■ 妊産婦のタクシー利用料を一部助成

- ▶ 妊産婦タクシー利用助成事業 [こども課]
- ▶ 90万円 ※詳細は4ページ

■ ひとり親の方などへ月1回の弁護士によるオンライン相談を実施

- ▶ 養育費等支援事業 [こども課]
- ▶ 19万8千円 ※詳細は11ページ

■ 病気や産後疲れの方に緊急一時預かりのサポート

- ▶ 緊急一時預かり事業 [こども課]
- ▶ 250万2千円



■ 小中学校のALT (外国人による英語指導) を16人に増員

- ▶ ALT配置事業 [教育指導課]
- ▶ 7,559万2千円

住み慣れた地域でいつまでも暮らせるまちづくりの推進

■ 市内産米の買い取り制度を導入し、生産者を支援

- ▶ 水稻農業支援事業 [産業経済課]
- ▶ 1,800万円 ※詳細は12ページ



■ 公共交通ネットワークのサービス改善・充実

- ▶ 地域公共交通計画策定業務 [都市計画課]
- ▶ 1,009万8千円

■ 認知症高齢者などの方をサポートするために成年後見支援センターを開設

- ▶ 成年後見支援センター事業 [社会福祉課]
- ▶ 1,304万2千円

■ スマホデビューする高齢者の方に購入費の一部を助成

- ▶ 高齢者スマートフォン購入費助成事業 [介護福祉課]
- ▶ 600万円 ※詳細は4ページ

■ 人と動物の共生するまちづくりのために補助金を交付

- ▶ 動物愛護事業 [生活環境課]
- ▶ 30万円

■ 高齢ドライバーの方の車両への安全装置取付費用を一部助成

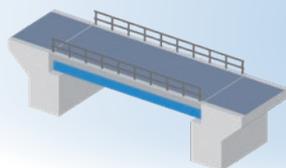
- ▶ 安全運転サポート事業 [防災課]
- ▶ 60万円



安全安心を実感できるまちづくりの推進

■ 安全のために福新橋を歩道付きに改修

- ▶ 中通川拡幅に伴う市管理施設の負担事業 [建設課]
- ▶ 5,908万1千円



■ 総合運動公園の災害避難所としての機能を強化

- ▶ 総合運動公園体育館空調等改修事業 [生涯学習課]
- ▶ 2億4,180万7千円

■ 空家の解体費用を一部助成

- ▶ 空家解体補助事業 [開発指導課]
- ▶ 90万円